

八百津町地域公共交通網形成計画の策定について

【八百津町地域公共交通協議会（法定協議会）設置について】

本年度と来年度の2ヶ年に渡り、「八百津町地域公共交通網形成計画」の策定に取り組んでいくために、住民代表、交通事業者、道路管理者、警察、学識経験者、行政の方々にご参画いただき必要な協議を行うため、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく八百津町地域公共交通協議会（法定協議会）を平成30年3月に設置いたしました。

【地域公共交通網形成計画策定の目的】

地域公共交通網形成計画とは、地域にとって望ましい公共交通網のすがたを明らかにする地域公共交通の基本計画としての役割を果たすものです。

本計画は、少子高齢化や人口減少、マイカー利用による生活スタイルの変化等により公共交通を取り巻く状況が厳しさを増す現状下においても、町民が将来に渡り安心して暮らし続けられるように地域公共交通を確保維持し、住民ニーズや地域特性にあった持続可能な公共交通体系の形成を、まちづくりと一体となって図ることを目的としています。

そのため、本計画の策定にあたっては、地域特性や地域公共交通の現状・問題点・課題の整理を行い、八百津町地域公共交通協議会において協議を図りながら、計画の策定、実行、評価、見直しを繰り返し行い、また、住民の皆様等からご意見を聴くなどして、地域の関係者の方々との連携により、計画的な公共交通網の整備に取り組んでいきます。

【八百津町地域公共交通網形成計画策定の方向性】

- 公共交通を必要としている高齢者や学生が将来に渡って安心して暮らせるために、日常生活の移動を支える公共交通の確保維持
- 観光振興や地域振興、移住定住促進、健康づくり、福祉など、まちづくりに貢献する公共交通の検討
- 路線バスだけでなく、福祉輸送サービス、民間タクシー、医療機関の患者輸送車、スクールバスなど、地域全体を見渡した総合的、効率的な公共交通ネットワークの形成
- 周辺市町の交通網との連携を踏まえた広域性の確保
観光、買い物、通院、通学など、町内外での移動・交流が活性化し、近隣コミュニティバス、鉄道との接続も視野に入れた町民の生活利便性の向上が期待できる公共交通網の構築
- 交通事業者、住民、行政の連携

地域の特徴

【地形】

岐阜県の東南部に位置し、北は白川町、七宗町、東は恵那市、西は美濃加茂市、可児市、川辺町、南は瑞浪市、御嵩町に接しています。岐阜市から約 40 km、名古屋市から約 45 kmに位置し、広ぼうは、東西 19.8 km、南北 11.2 km、総面積 128.79 km²で、面積の 80%を山林が占めています。地勢は町の北側に飛騨川、南側には木曽川が流れ、町の西部（八百津、伊岐津志、和知地区）は海拔 120m 前後の河岸段丘上に農用地が広がり、国道 418 号沿いを中心に住宅地や商業地として町並みを形成しています。東部（久田見、福地、潮南地区）は海拔 500m～600mの高原に集落と農地が点在しています。

【道路網】

国道 基幹的な道路 国道 418 号

現在は、潮見から恵那市飯地までを整備中。

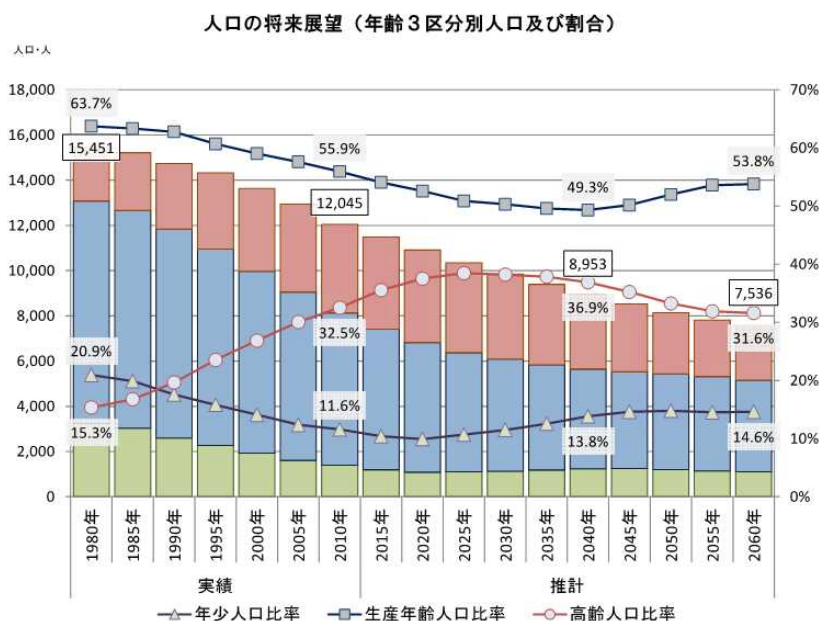
県道 野上古井線、多治見八百津線が東西軸に、東海環状自動車道へのアクセス道路において主要地方道多治見白川線「やおつトンネル」が H28.10 に開通し、南北軸として形成されています。

町道 町民の日常的な生活道路である町道が 1,055 路線整備されています。

最寄りの IC 東海環状自動車道 可児御嵩インターチェンジ、美濃加茂インターチェンジ

【人口】

人口は 11,119 人、世帯数は 4,303 世帯（平成 30 年 5 月 1 日現在）で、人口構成を年齢別にみると、平成 27 年国勢調査の 65 歳以上の高齢者比率は全国平均 26.6%、県平均 28.1%であるのに対し、本町は 36.6%（東部地区は 40.6%）と、高齢者人口が国や県の水準を上回る勢いで急激に増加しています。一方、年少人口、生産年齢人口は減少の傾向にあり、今後さらに少子高齢化が進む傾向にあります。



■平成 28 年 3 月策定 八百津町人口ビジョンより抜粋

出生率が 2040 年に 2.07 の水準まで向上することを目標に、2060 年の目標人口を 7,536 人としている。（国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口は（平成 24 年 1 月推計）」（出生中位（死亡中位））によると、2060 年の八百津町総人口は約 4,700 人まで減少すると見通されている。）

町内の公共交通機関について

■ バス路線網

○路線バス〈東濃鉄道株式会社〉

	発着	路線名	便数／日					
			平日		土曜日		休日	
			上り	下り	上り	下り	上り	下り
①	八百津町FC⇄美濃太田駅	八百津線	* 6	* 6	3	3	3	3
②	八百津町FC⇄可児駅	八百津線	※2	※2	—	—	—	—

* 内1便は、美濃太田駅前⇄八百津高校前

※内1便は、可児駅前⇄可茂特別支援学校前(登校日のみ運行)

○自主運行バス〈YAOバス〉

	発着	路線名	平日		土曜日		休日	
③	八百津町FC⇄明智駅 (可児市)	—	上	※21	上	17	上	17
			下	※21	下	17	下	17

※内2便は、八百津高校⇄名鉄明智駅

○自主運行バス〈コミュニティバス802〉

	路線名	平日		土曜日		休日	
④	北山・久田見線	上	4	上	—	上	—
		下	4	下	—	下	—
⑤	福地・杣沢・上飯田線	上	4	上	—	上	—
		下	4	下	—	下	—
⑥	潮南・上飯田線	上	4	上	—	上	—
		下	4	下	—	下	—

◎福地・杣沢・上飯田線／潮南・上飯田線については、1日2往復、JR中川辺駅まで運行。

フリー乗降、1回の乗車料金一律200円

○自主運行バス

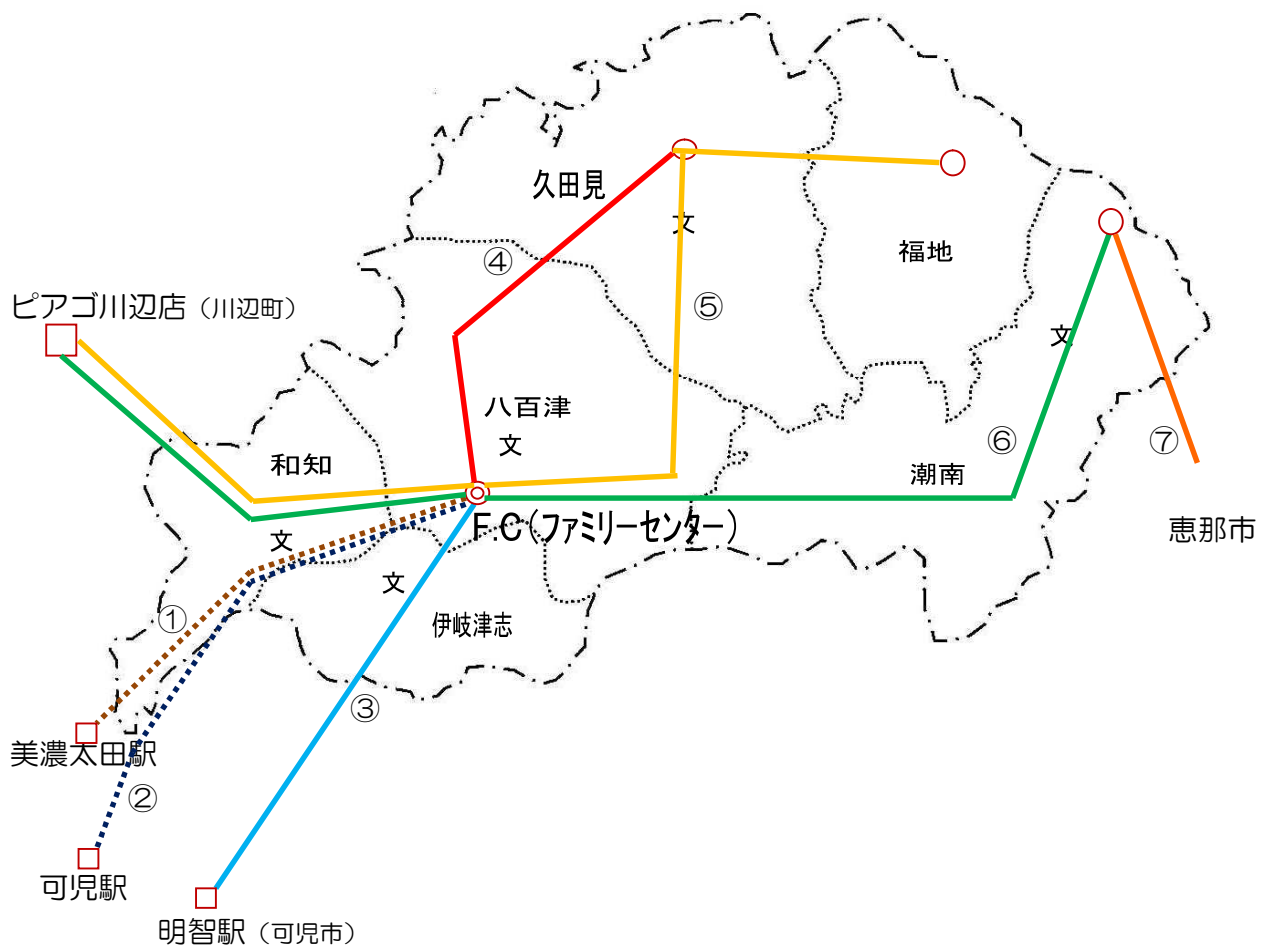
	発着	路線名	平日		土曜日		休日	
⑦	八百津町篠原 ⇄ 恵那市河合	飯地線	上	1	上	—	上	—
			下	1	下	—	下	—

■ タクシー運送

- ・ 町内を1社で輸送(新太田タクシー2台、ファミリーセンター拠点)
- ・ 土日・祝日は観光シャトルタクシーとして、下記区間を無料運行しています。

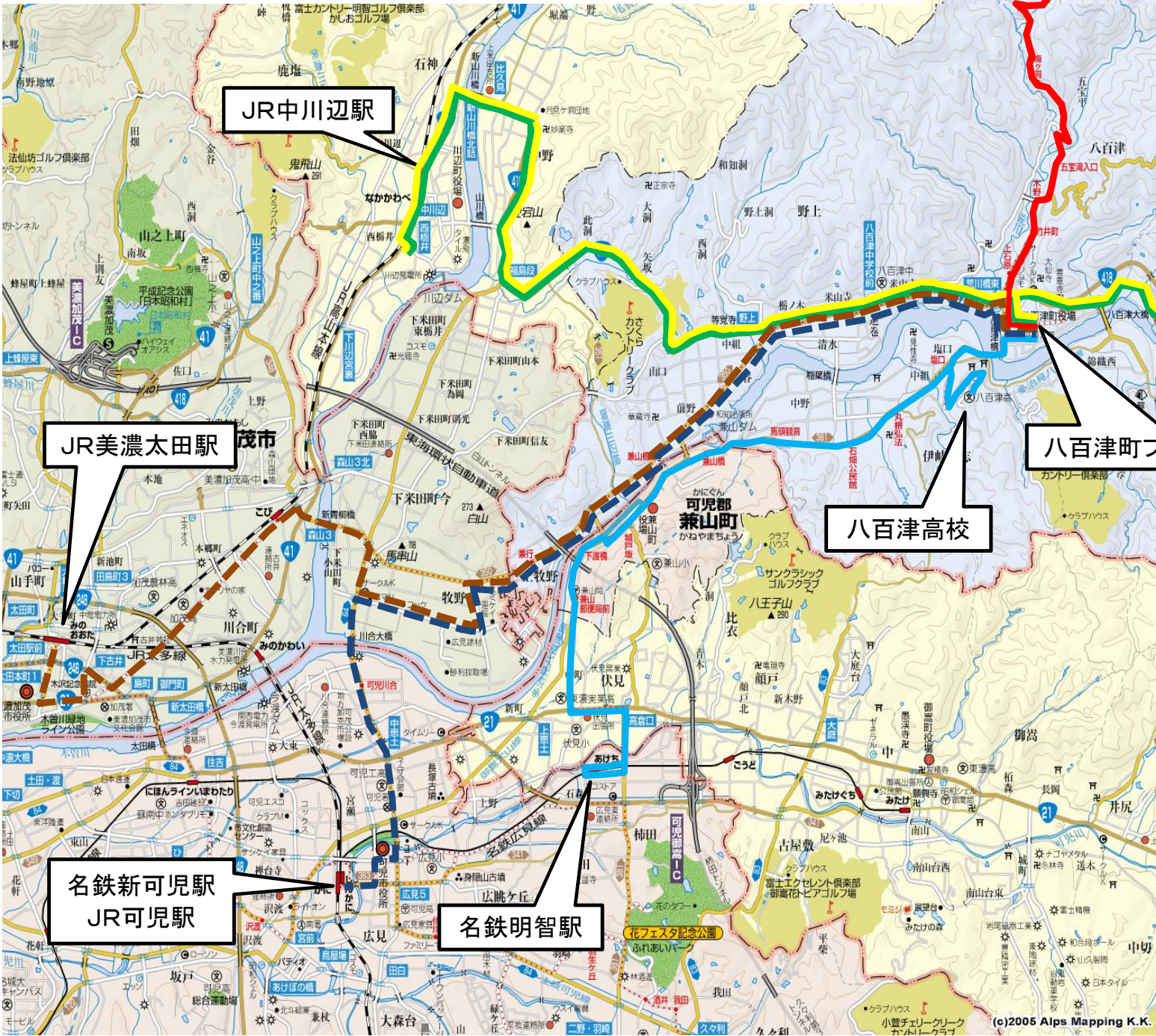
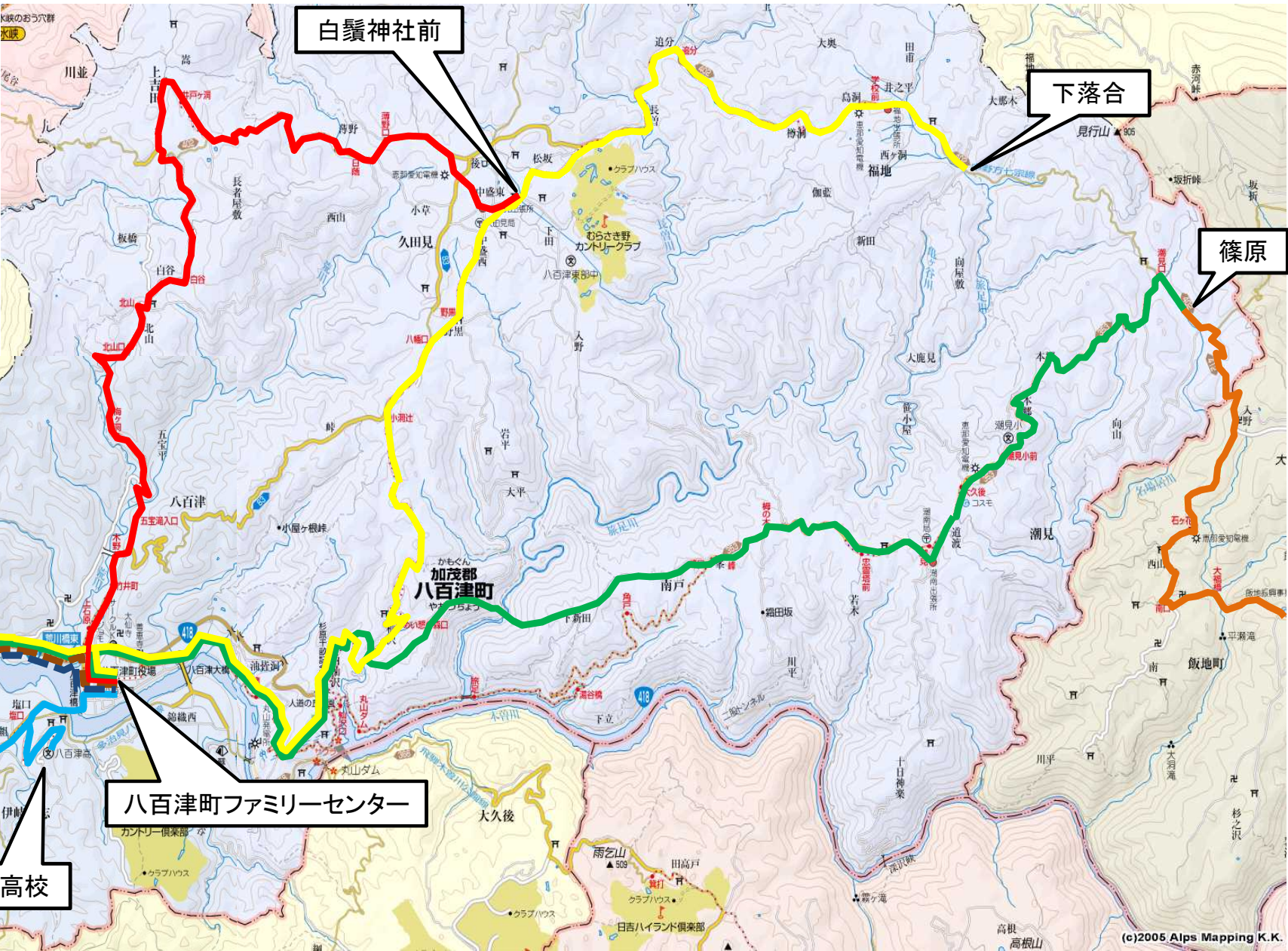
経路	運行数
八百津ファミリーセンター前 → 杉原千畝記念館	9
杉原千畝記念館→旧八百津発電所資料館→八百津ファミリーセンター前	1
杉原千畝記念館→旧八百津発電所資料館→八百津本町(商店街)	8

八百津町の交通網



バス路線名

- ① 路線バス 八百津線 （八百津FC～美濃太田駅）
- ② 路線バス 八百津線 （八百津FC～可児駅）
- ③ 自主運行バス YAOバス （八百津FC～明智駅）
- ④ 自主運行バス コミュニティ802 北山・久田見線
- ⑤ 自主運行バス コミュニティ802 福地・杉沢・上飯田線
- ⑥ 自主運行バス コミュニティ802 潮南・上飯田線
- ⑦ 自主運行バス 飯地線

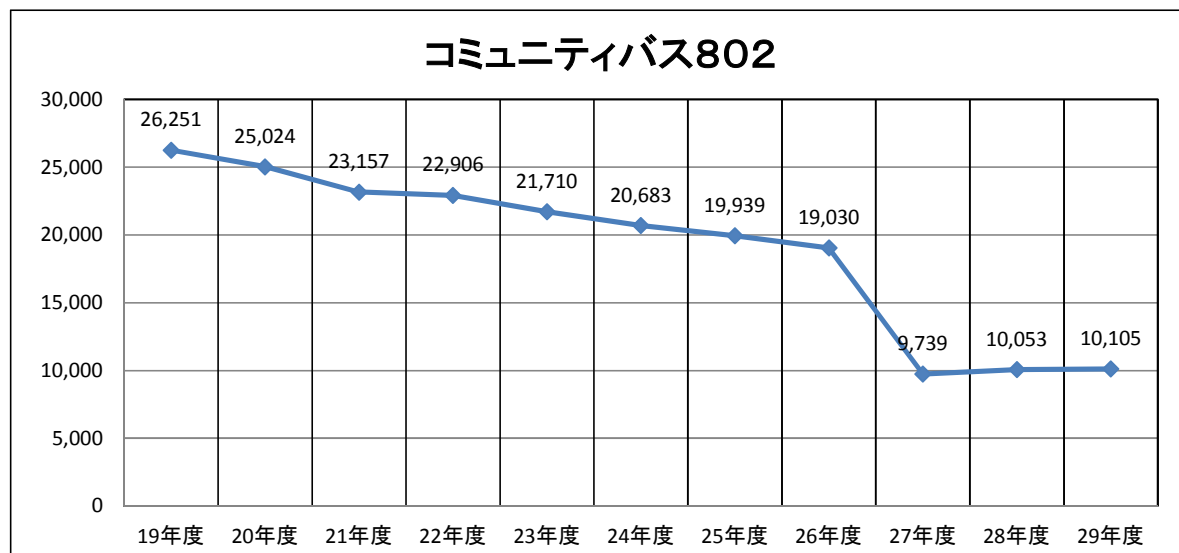


凡 例	
①	東濃鉄道(八百津線) 八百津FC～美濃太田駅
②	東濃鉄道(八百津線) 八百津FC～可児駅
③	自主運行バス(YAOバス) 八百津FC～明智駅
④	自主運行バス(コミュニティバス802) 北山・久田見線
⑤	自主運行バス(コミュニティバス802) 福地・杣沢・上飯田線
⑥	自主運行バス(コミュニティバス802) 潮南・上飯田線
⑦	自主運行バス(飯地線) 八百津町篠原～恵那市

利用状況 (年間利用者:人)

○コミュニティバス802

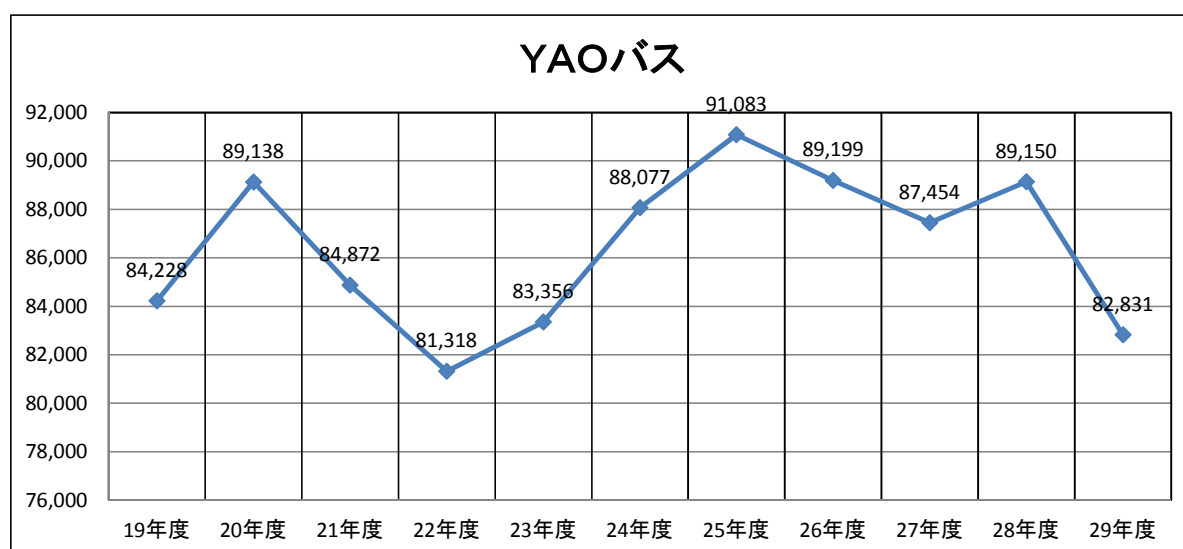
19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
26,251	25,024	23,157	22,906	21,710	20,683	19,939	19,030	9,739	10,053	10,105



※H26.10路線見直し

○YAOバス

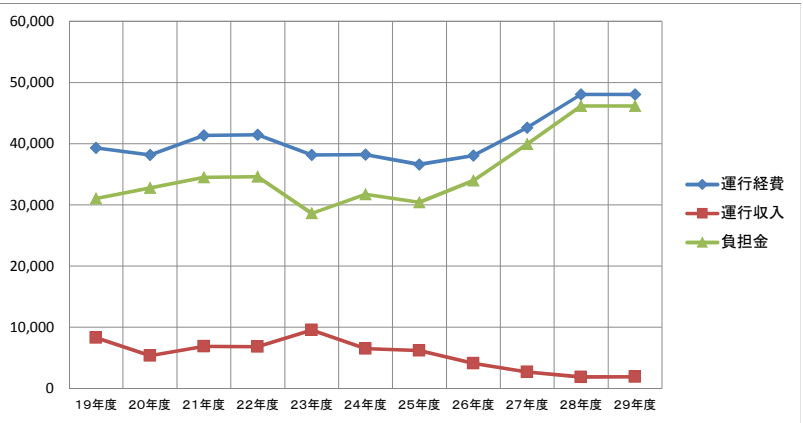
19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
84,228	89,138	84,872	81,318	83,356	88,077	91,083	89,199	87,454	89,150	82,831



収支状況（年間:千円）

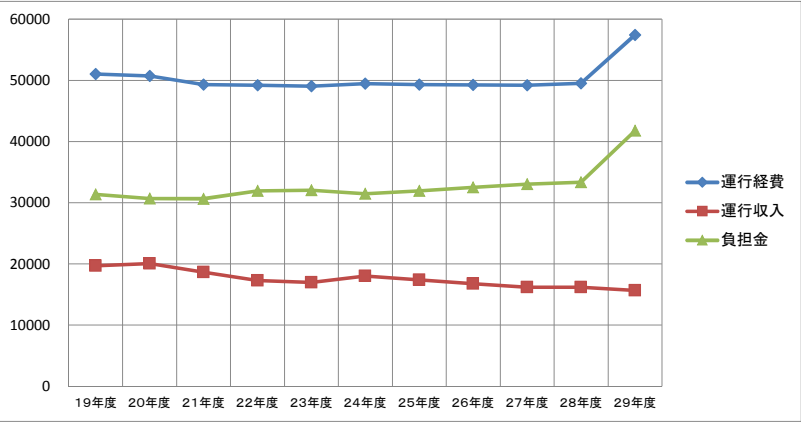
○コミュニティバス802

年度	運行経費	運行収入	負担金	収支率
19年度	39,301	8,275	31,026	21.1
20年度	38,148	5,364	32,784	14.1
21年度	41,362	6,884	34,478	16.6
22年度	41,441	6,831	34,610	16.5
23年度	38,136	9,528	28,608	25.0
24年度	38,213	6,519	31,694	17.1
25年度	36,608	6,190	30,417	16.9
26年度	38,055	4,094	33,961	10.8
27年度	42,620	2,662	39,958	6.2
28年度	48,032	1,860	46,172	3.9
29年度	48,048	1,896	46,152	3.9



○YAO/バス

年度	運行経費	運行収入	負担金	収支率
19年度	51,014	19,682	31,332	38.6
20年度	50,720	20,037	30,683	39.5
21年度	49,276	18,634	30,642	37.8
22年度	49,183	17,260	31,923	35.1
23年度	49,018	16,984	32,034	34.6
24年度	49,433	18,003	31,430	36.4
25年度	49,305	17,365	31,940	35.2
26年度	49,251	16,743	32,508	34.0
27年度	49,211	16,199	33,012	32.9
28年度	49,520	16,161	33,359	32.6
29年度	57,410	15,663	41,747	27.3



○八百津町地域公共交通協議会設置要綱

平成21年12月28日

訓令甲第36号

改正 平成29年4月1日訓令甲第23号

平成30年3月23日訓令甲第1号

(設置)

第1条 八百津町地域公共交通協議会（以下「協議会」という。）は、道路運送法（昭和26年法律第183号）及び同法施行規則（昭和26年運輸省令第75号）の規定に基づき、地域における需要に応じた町民の生活に必要な旅客運送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するとともに、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）の規定に基づき、地域公共交通網形成計画（以下「形成計画」という。）の策定並びに実施に関し必要な協議を行うものとする。

(協議事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を協議するものとする。

- (1) 地域の公共交通のあり方、改善、利便の向上等に関すること。
- (2) 道路運送法施行規則（昭和26年運輸省令第75号）に基づく旅客運送に関すること。
- (3) 形成計画の策定、変更及び実施に関すること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、協議会の目的を達成するために必要なこと。

(組織)

第3条 協議会の委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 八百津町長又はその指名する者
- (2) 公共交通事業者
- (3) 一般旅客自動車運送事業者団体
- (4) 住民又は利用者の代表
- (5) 国土交通省中部運輸局岐阜運輸支局の職員
- (6) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体
- (7) 道路管理者、県警察、県職員、学識経験者その他協議会が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、

再任を妨げない。

(会長)

第5条 協議会に会長を置く。

- 2 会長は、八百津町長又はその指名する職にある者とする。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。
- 4 会長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ会長が指名する者がその職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ、開くことができない。
- 3 委員は、やむを得ない理由により会議に出席できないときは、代理の者を出席させることができる。この場合において、当該代理出席者は、委員とみなす。
- 4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 前4項の規定にかかわらず、会長は、議決すべき案件が軽易であると認めるとき、又は緊急を要するため会議を招集する時間的余裕がないと認めるときその他やむを得ない事情があると認めるときは、書面により委員の賛否を求めて議決を行うことができる。
- 6 第4項の規定は、前項の書面による議決に準用する。
- 7 会長が必要と認めたときは、委員以外の者を会議に出席させ、説明又は意見を聴くことができる。
- 8 会議は、原則として公開する。ただし、会議の内容に個人情報が含まれる場合又は公開により公正かつ円滑な会議運営に支障が生じると認められる場合は、会議の全部又は一部について非公開とする。

(分科会)

第7条 協議会は、協議内容その他協議会の運営に当たって必要な事項を処理するため、分科会を置くことができる。

- 2 分科会に関する必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

(協議結果の取扱い)

第8条 協議会において協議が整った事項について、関係者は、その結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は八百津町役場地域振興課において行う。

(委任)

第10条 この訓令に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

- 1 この訓令は、平成22年1月15日から施行する。
- 2 第9条の規定中「八百津町役場産業課」とあるのは、平成22年3月31日までは「八百津町役場地域産業課」と読み替える。
- 3 平成21年度中に委嘱し、又は任命する委員の任期は、第4条の規定に関わらず、平成23年3月31日までとする。

附 則（平成29年4月1日訓令甲第23号）

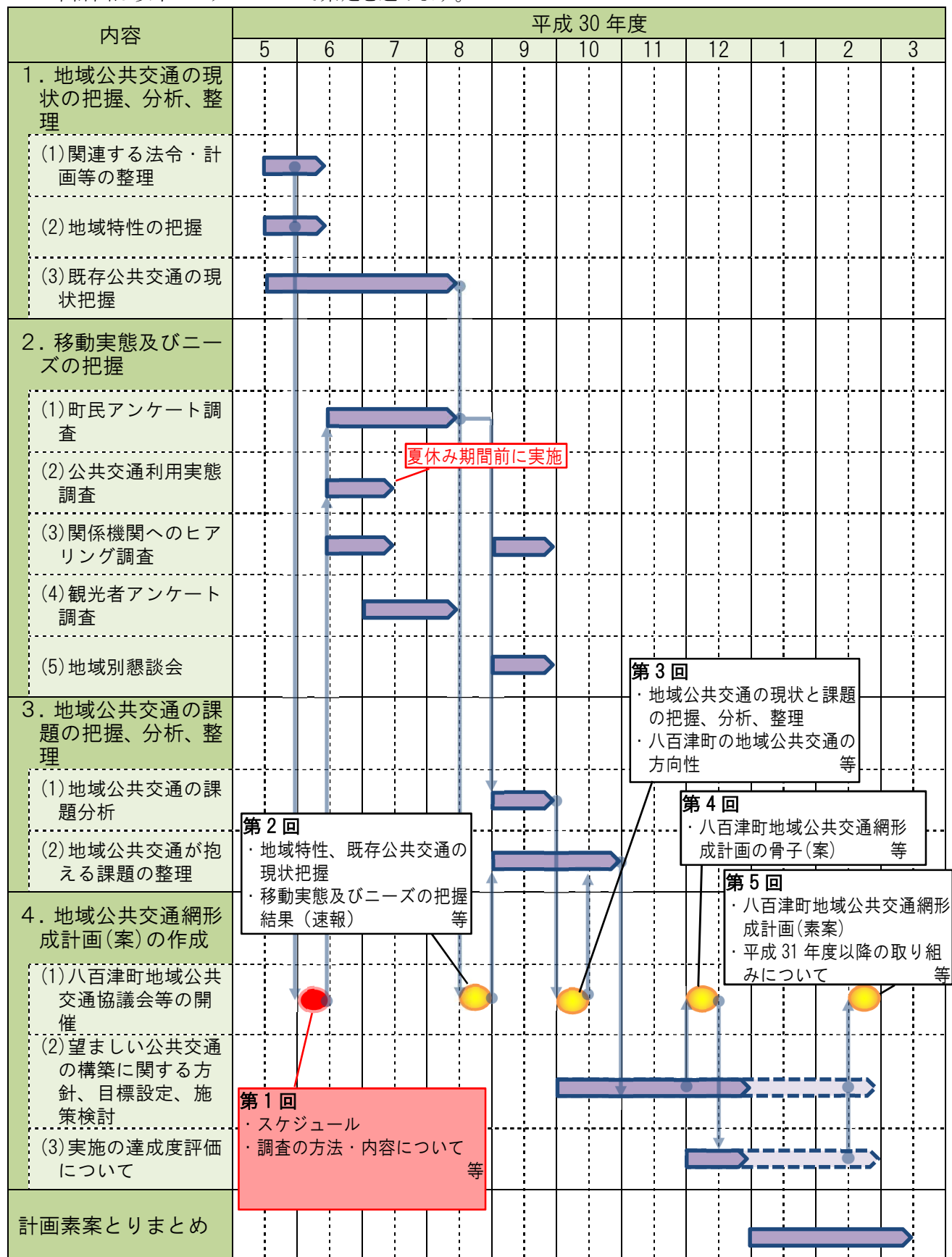
この訓令は、公布の日から施行する。

附 則（平成30年3月23日訓令甲第1号）

この訓令は、公布の日から施行する。

八百津町地域公共交通網形成計画策定のスケジュール

本計画は以下のスケジュールで策定を進めます。



平成 30 年度：地域公共交通網形成計画素案を策定

平成 31 年度：本計画策定予定

【実施内容の概要】

1 地域公共交通の現状の把握、分析、整理

(1) 関連する法令・計画等の整理

- ・ 検討の基礎資料として、国や岐阜県、八百津町で策定した都市計画(まちづくり)関連計画や公共交通関連計画、道路網等について整理します。

(2) 地域特性の把握

- ・ 地域公共交通の背景となる、人口及び年齢階層や拠点施設の配置状況等を整理するとともに、地域公共交通に関係する現状について整理します。

(3) 既存公共交通の現状把握

- ・ 既存資料の収集・整理や、現在策定中の計画等の情報も活用しつつ、地域特性や地域公共交通関連の潜在力を把握・分析することにより、問題点・課題の抽出及び計画策定・目標値設定の際の基礎データとして整理します。

2 移動実態及びニーズの把握（詳細は別途）

(1) 町民アンケート調査

- ・ 地域公共交通の潜在的な需要を捉え、地域公共交通の可能性を高めるために、住民の意見を把握します。

(2) 公共交通利用実態調査

- ・ 将来にわたって地域公共交通を維持していくために必要な利用者の生の声を把握します。

(3) 関係機関へのヒアリング調査

- ・ 交通事業者(バス事業者、タクシー事業者)、役場内各関係課及び高校へヒアリングを実施し、利用実態やニーズを把握します。

(4) 観光者アンケート調査

- ・ 持続的な地域公共交通とするには来訪者にも支えてもらうことが重要となるため、杉原千畝記念館来館者に対して観光者アンケートを配布して、公共交通利用の可能性を把握します。

(5) 地域別懇談会

- ・ 八百津、伊岐津志、和知、久田見、福地、潮南の各地域別に懇談会を行い、地域における公共交通の課題やニーズを把握します。

3 地域公共交通の課題の把握、分析、整理

(1) 地域公共交通の課題分析

- ・ 既存のデータ及び町民アンケート調査、公共交通利用実態調査等によって、多角的な視点による現状把握や日常の交通実態、利用者のニーズを捉え、地域公共交通の課題として整理します。

(2) 地域公共交通が抱える課題の整理

- ・ 町民アンケートにおける重要度と満足度との乖離状況と、現在の運行状況や施策の実施状況、利用実態調査や意見交換会を通じた意見等を確認し、利用者ニーズにマッチした施策が実施されているか検証し、課題を抽出します。

4 地域公共交通網形成計画(案)の作成

(1) 八百津町地域公共交通協議会等の開催

- ・ 今後の地域公共交通網形成計画策定等、総合的な地域公共交通体系に関する将来像・方針の方向性を検討する上で、地域公共交通協議会の委員からの意見を聴取し、実効性の高い方針の検討を行います。(今年度 5 回予定)

表: 地域公共交通会議のスケジュール(案)

回数	時期	内容
第 1 回	6 月 5 日	・スケジュール ・調査の方法・内容について
第 2 回	8 月頃	・地域特性、既存公共交通の現状把握 ・移動実態及びニーズの把握結果(速報) 等
第 3 回	10 月頃	・地域公共交通の現状と課題の把握、分析、整理 ・八百津町の地域公共交通の方向性 等
第 4 回	12 月頃	・八百津町地域公共交通網形成計画の骨子(案) 等
第 5 回	2 月頃	・八百津町地域公共交通網形成計画(素案) ・平成 31 年度以降の取り組みについて 等

(2) 望ましい公共交通の構築に関する方針、目標設定、施策検討

- ・ 総合計画における「ひとと自然が響き合い 未来へ奏でる人道のまち やおつ」を基に、快適な生活を過ごせる安心・安全なまちづくりを支える地域公共交通の基本的な方針を示し、地域公共交通が目指すべき役割を明確化します。
- ・ 基本的な方針に即したまちづくりを実現するための数値目標を設定します。
- ・ 目標達成のために提供されるべき地域公共交通サービスの全体像・具体的なサービス水準等を整理し、八百津町の特徴を踏まえ、実効性の高い事業を設定します。

(3) 実施の達成度評価について

- ・ 設定した施策の進捗状況及び評価改善について定期的に評価する組織体制及び評価の仕組みについて定めます。

H30.6 国土交通省 中部運輸局 岐阜運輸支局
地域公共交通網形成計画の作成に向けて

◎なぜ今考えないといけないのか？

- 日本の公共交通は、事業者主導で確保・維持されてきました
利用者が増減 → 採算の悪化 → 路線の縮小・廃止
- 「事業」である以上、「あって当たり前」ではありません
- 各自でお考えください
 - ・公共交通がないと、地域は、住民は、不都合でしょうか？
 - ・いまある公共交通がどう走っているかご存じですか？
 - ・その公共交通に「ありがたみ」はありますか？
- 地域公共交通とは（法律の規定）
地域住民の日常生活、社会生活における移動のための交通手段
観光旅客や来訪者の移動のための交通手段
- 平成 19 年に、地域のことは地域で考えられる制度ができて 10 年以上経過し、全国各地で取り組みが広がっています
- タイミングは地域の事情によってまちまちですが、地域や利用者が“ありがたい”と思える公共交通を考えましょう

◎どう考え、考えたらどうするのか？

- 公共交通を考える際には、住民、利用者、交通事業者、公安委員会、行政など様々な立場の方がいます → 協議会で議論できます
- 公共交通は場当たりな対応はできないので、検討結果の実現に向けて計画的に進めることが必要です
- 事業の採算が取れない以上、効率的・効果的に行わなければならないのでネットワーク（網）で考え、「書き物」（計画）に残す
- 協議会で議論はするが、法律における作成者は自治体です
コンサルタントが作る訳ではありません
- 「単に書いただけ」「検討する」を羅列はNGで、地域の方が読めて行動できてこそ「計画」と言えます

本日から、地域で公共交通を考える機会が設けられました
何が問題か明らかにして、将来的にありがたい公共交通について考えましょう

八百津町地域公共交通網形成計画策定における調査について

八百津町地域公共交通網形成計画を策定するにあたり、公共交通利用の現状の問題点と課題、利用者および住民の意向等について把握することは、今後の施策展開を検討する上で重要な基礎資料となります。そこで、今後以下の調査を実施することを予定しております。

1 町民アンケート調査

項目	内容
目的	町民の公共交通の利用状況、意識、ニーズ等を把握
対象	16歳以上(高校生以上)の町民 2,000 人を対象 ※サンプル数 360 通で誤差 5%以下、地域別でも誤差 10%以下となる
実施時期	6 月下旬から 2 週間程度を予定
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査内容	目的別の交通行動、公共交通の評価、交通施策の考え方等 詳細は別途資料参照(資料 3-2) 公共交通の利用促進の PR チラシを同封(資料 3-3)

2 公共交通利用実態調査

項目	内容
目的	コミュニティバス 802、YAO バス、東鉄バス、恵那市コミュニティバス(飯地線)の利用状況(利用者数、OD)および利用者の属性、意識、ニーズ等を把握
対象	バス利用者
実施時期	6 月下旬から夏休み前までに実施予定
調査方法	バス全便(平日・休日各 1 日)に調査員が乗り込み、目視及びヒアリングにより実施(郵送回収にも対応)
調査内容	OD(乗車・降車バス停)、利用目的、利用頻度等 ※詳細は別途資料参照(資料 3-4)

3 観光者アンケート調査

項目	内容
目的	八百津町への観光来訪者の状況及び公共交通利用の可能性を把握
対象	杉原千畝記念館来館者
実施時期	夏休み期間に予定
調査方法	アンケート調査票を杉原千畝記念館来館者に配布、回収箱による回収
調査内容	来訪目的、移動手段、立ち寄りしたい観光施設等、満足度等 ※詳細は別途資料参照(資料 3-5)

4 地域別懇談会

項目	内容
目的	地域ごとの公共交通の課題とニーズを把握
対象	各地域(八百津、和知、伊岐津志、久田見、福地、潮南)の住民
実施時期	9 月頃予定
調査方法	住民同士が意見を交わしながら考える座談会方式でヒアリング
調査内容	主に2つのテーマ、「①生活行動(外出頻度・行き先・手段等)・問題点の把握」「②地域公共交通のあり方・料金負担、地域の協働の考え方」を聞き取りする。

5 関係機関へのヒアリング調査

項目	内容
目的	交通事業者及び八百津町役場内各関係課に対する聞き取り調査等を実施することにより、全体としての利用実態やニーズの把握
対象	交通事業者(東鉄、新太田タクシー)、行政(福祉、学校教育)、八百津高校、社会福祉協議会、NPO
実施時期	6 月中旬～7 月(利用実態、ニーズ) 9 月頃(施策について関連する機関のみ)
調査方法	ヒアリングによる
調査内容	現在の利用実態と問題点、課題、利用者ニーズの変化、今後の施策展開について等



八百津町 公共交通に関する町民アンケート ～ご協力をお願い～（案）



平成 30 年 6 月
八百津町地域振興課

平素は、八百津町の公共交通政策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
ます。

さて、八百津町では、コミュニティバス 802、YAO バス、東鉄バスなど、町内各地域で
運行している公共交通について、効果的・効率的な運行を検討し、利用者の利便性向上の
ための基礎資料とするために、アンケート調査を実施させていただきます。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力
いただきますようお願いいたします。

なお、回答していただいた事項については、すべて統計的に処理しますので、個人が特
定されるような内容は一切公表いたしません。また、ご回答いただいた調査票は、この目
的以外には使用いたしません。

1. 調査対象者：八百津町内にお住まいの 2,000 人（16 歳以上無作為抽出）
2. アンケート回収：**7 月 5 日（木）まで**に「調査票」（本紙）を同封の返信用封筒（切
手不要）に入れ、ご郵送いただくか、下記の問い合わせ先までご持参ください。
3. 無作為抽出のため、一世帯に複数のアンケートをお願いする場合がありますが、対象
となっている方の年齢毎に条件をしばって抽出しておりますので、ご了承のうえ、ご
協力をお願いいたします。

■■■ 記入上のご注意 ■■■

- ◇ ご記入にあたっては、本人のほか家族・知人による聞き取りでの代筆でも結構です。
- ◇ 答えたくない設問については、お答えいただくなくても結構です。
- ◇ 回答は、**該当する数字に○印**をつけてください。質問によっては一つだけ選ぶものや複数
を選ぶものがありますので、指示に従ってください。
- ・（ ）には、数字や文字をご記入ください。

－アンケート調査についてのお問い合わせ先－
八百津町役場 地域振興課 地域振興係

所在地：〒505-0392 岐阜県加茂郡八百津町八百津 3903-2
電話番号：(0574) 43-2111

調 査 票

あなた（回答者）の日常の行動について

問1 あなたの日常の交通行動について教えてください。

	① 通勤・通学する場合 (習い事を含む)	② 通院する場合	③ 公共施設に行く場合 (役場など)	④ 買い物に行く場合 (外食など余暇や娯楽目的の外出も含む)
上段の目的での外出 (①～④の項目ごとにどちらかに○)	1. する 2. しない (→以下の付問は回答不要)	1. する 2. しない (→以下の付問は回答不要)	1. する 2. しない (→以下の付問は回答不要)	1. する 2. しない (→以下の付問は回答不要)
付問1 主に利用する交通手段 (①～④の項目ごとに下記当てはまるものすべてに○)				
1. 徒歩	1	1	1	1
2. 自転車	2	2	2	2
3. バイク・原付	3	3	3	3
4. 自動車(自分で運転)	4	4	4	4
5. 自動車(家族などの送迎)	5	5	5	5
6. コミュニティバス 802	6	6	6	6
7. YAO バス	7	7	7	7
8. 東鉄バス	8	8	8	8
9. 鉄道(名鉄)	9	9	9	9
10. 鉄道(JR)	10	10	10	10
11. タクシー	11	11	11	11
12. 施設の無料バス	12	12	12	12
13. 福祉移送サービス	13	13	13	13
14. スクールバス	14	14	14	14
15. その他	15()	15()	15()	15()
付問2 主に外出する曜日 (①～④の項目ごとに下記当てはまるものすべてに○)				
1. 平日毎日(土・日・祝日以外)	1	1	1	1
2. 月曜日	2	2	2	2
3. 火曜日	3	3	3	3
4. 水曜日	4	4	4	4
5. 木曜日	5	5	5	5
6. 金曜日	6	6	6	6
7. 土曜日	7	7	7	7
8. 日曜日・祝日	8	8	8	8
9. 特に決まっていない ※週もしくは月あたり外出頻度	9 週()回 月()回程度	9 週()回 月()回程度	9 週()回 月()回程度	9 週()回 月()回程度

	① 通勤・通学する場合 (習い事も含む)	② 通院する場合	③ 公共施設に行く場合 (役場など)	④ 買い物に行く場合 (外食など余暇や娯楽目的の外出も含む)
付問 3 主に家を出る時間 (①～④の項目ごとに下記当てはまるものの1つに○)				
1. 7 時より前	1	1	1	1
2. 7 時台	2	2	2	2
3. 8 時台	3	3	3	3
4. 9 時台	4	4	4	4
5. 10 時～11 時台	5	5	5	5
6. 12 時～13 時台	6	6	6	6
7. 14 時～15 時台	7	7	7	7
8. 16 時台	8	8	8	8
9. 17 時台	9	9	9	9
10. 18 時台	10	10	10	10
11. 19 時以降	11	11	11	11
12. 特に決まっていない	12	12	12	12
付問 4 主に家に帰る時間 (①～④の項目ごとに下記当てはまるものの1つに○)				
1. 7 時より前	1	1	1	1
2. 7 時台	2	2	2	2
3. 8 時台	3	3	3	3
4. 9 時台	4	4	4	4
5. 10 時～11 時台	5	5	5	5
6. 12 時～13 時台	6	6	6	6
7. 14 時～15 時台	7	7	7	7
8. 16 時台	8	8	8	8
9. 17 時台	9	9	9	9
10. 18 時台	10	10	10	10
11. 19 時以降	11	11	11	11
12. 特に決まっていない	12	12	12	12
付問 5 主な目的地 (①～④の項目ごとに地域名や施設名を具体的にご記入ください)				
付問 6 移動に不便を感じていますか (①～④の項目ごとにどちらかに○)	1. 感じる 2. 感じない	1. 感じる 2. 感じない	1. 感じる 2. 感じない	1. 感じる 2. 感じない
付問 7 移動手段に自家用車やバイク・原付と答えた方にお聞きします。移動手段を公共交通に変更することはできますか？(①～④の項目ごとに当てはまるものの1つに○)	1. 困難なくできる 2. 時々ならできる 3. できない	1. 困難なくできる 2. 時々ならできる 3. できない	1. 困難なくできる 2. 時々ならできる 3. できない	1. 困難なくできる 2. 時々ならできる 3. できない

■バスについて

問2

八百津町内では「コミュニティバス 802」「YAO バス」「東鉄バス」の3種類のバスが運行していますが、それぞれのバスのルートやダイヤをご存知ですか。
(バスの種類ごとに当てはまるもの1つに○)

バスの種類	1. バスの種類と運行形態共に知っている	2. バスの種類はわからないが運行状況は知っている	3. バスの種類は知っているが運行状況は知らない	4. いずれも知らない
コミュニティバス 802	1	2	3	4
YAO バス	1	2	3	4
東鉄バス	1	2	3	4

問3

あなたが普段利用するバスはどれですか。
(最も多く利用するもの1つに○)

1. コミュニティバス 802 2. YAO バス 3. 東鉄バス
4. バスは利用しているが種類はわからない 5. 利用しない (→問 6 へ)

問4

あなたが最も利用するバスの利用頻度を教えてください。
(当てはまるもの1つに○)

1. 平日ほぼ毎日 2. 週 2 回以上 3. 週 1 回
4. 月に数回 5. 月 1 回 6. 月に 1 回未満

問5

移動手段としてバスを選択した時の主な理由は何ですか。
(当てはまるもの3つまでに○)

1. バス停が近い 2. 目的地に行きやすい 3. ダイヤが合う
4. 乗継ぎが便利 5. 料金が安い 6. 時間が正確
7. 他に手段がない 8. その他 ()

問6

移動手段としてバスを選択しなかった時の主な理由は何ですか。
(当てはまるもの3つまでに○)

1. バス停が遠い 2. 目的地に行きにくい 3. ダイヤが合わない
4. 乗継ぎが不便 5. 料金が安い 6. 時間がかかる
8. 本数が少ない 9. 終バスが早い 10. バスの乗り方を知らない
11. 路線やダイヤを知らない 12. 他の手段の方が便利 13. その他 ()

問7

あなたのバスの利用頻度の変化について教えてください。
(当てはまるもの1つに○をつけ、理由をお書きください)

1. 以前 (5 年程度前) とほぼ変わっていない
2. 以前 (5 年程度前) よりよく利用するようになった
3. 以前 (5 年程度前) よりあまり利用しなくなった
4. 全く使わなくなった
5. もともと利用していない
理由 ()

問8

あなたの家の最寄りのバス停までの距離は大体どれくらいですか。
(当てはまるもの1つに○)

1. 100m 以内 (徒歩3分以内) 2. 100～300m 以内 (徒歩5分以内)
3. 300～500m 以内 (徒歩10分以内) 4. 500m 以上 (徒歩10分以上)
5. 最寄りのバス停を知らない

問9

(当てはまるもの3つまでに○)

1. バス停が自宅や目的地の近くにあれば利用する
2. 便数が増えたら利用する
3. 到達時間が早くなれば利用する
4. ダイヤ（時間）が合えば利用する
5. 目的地に行くバスがあれば利用する（目的地： ）
6. 他のバスとの乗継ぎが良くなれば利用する
7. 自家用車が運転できなくなったら利用する
8. 料金が安くなれば利用する
9. 利用することは今後もない（理由： ）
10. その他（ ）

問10

バスについて、現状のサービス内容に対する満足度と、今後のサービスを改善する場合の重要度について教えてください。

(項目ごとに当てはまるものそれぞれ1つに○)

項目	現状の満足度					将来の重要度				
	かなり満足	概ね満足	普通	少し不満	かなり不満	かなり重要	ある程度重要	どちらでもない	あまり重要でない	全く重要でない
便数	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
運行時刻（ダイヤ）の設定	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
始発・終発の時間	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
ルート（目的地）の設定	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
乗継ぎのしやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
バス停の位置	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
バス待ちの環境	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
バス停や車内での情報提供	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
料金	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
安全性（運転技術）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
定時性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
接客	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
運行のPR方法	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
総合評価	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

■鉄道について

問11

あなたは鉄道をどのくらい利用しますか。
(当てはまるもの1つに○)

- | | | |
|----------|----------|-----------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 平日毎日 | 3. 土日祝毎週 |
| 4. 週2～3回 | 5. 週1回 | 6. 月2～3回 |
| 7. 月1回 | 8. 月1回未満 | 9. 利用しない(→問15へ) |

問12

あなたが良く利用する駅と鉄道はどれですか。
(当てはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------------------------|----------------------------|---------------------------------|
| 1. 美濃太田駅から
JRを利用 | 2. 美濃太田駅から
長良川鉄道を利用 | 3. 中川辺駅から
JRを利用 |
| 4. 可児駅から
JRを利用 | 5. 新可児駅から
名鉄を利用 | 6. 明智駅から
名鉄を利用
(行き先：可児方面) |
| 7. 明智駅から
名鉄を利用
(行き先：御嵩方面) | 8. その他
()駅から
()を利用 | |

問13

駅までの交通手段は何ですか。
(当てはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|------------|-----------|
| 1. 自家用車を自分で運転 | 2. 自家用車で送迎 | 3. バス |
| 4. タクシー | 5. 原付き・バイク | 6. その他() |

問14

移動手段として鉄道を選択した時の主な理由は何ですか。
(当てはまるもの3つまでに○)

- | | | |
|--------------|-----------|------------|
| 1. 目的地に行きやすい | 2. ダイヤが合う | 3. 乗継ぎが便利 |
| 4. 料金が安い | 5. 時間が正確 | 6. 他に手段がない |
| 7. その他() | | |

問15

移動手段として鉄道を選択しなかった時の主な理由は何ですか。
(当てはまるもの3つまでに○)

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 駅が遠い | 2. 目的地に行きにくい | 3. ダイヤが合わない |
| 4. 乗継ぎが不便 | 5. 料金が安い | 6. 時間がかかる |
| 7. 他の手段の方が便利 | 8. その他() | |

問16

鉄道について、現状のサービス内容に対する満足度と、今後のサービスを改善する場合の重要度について教えてください。(項目ごとに当てはまるもの1つに○)

項目	現状の満足度					将来の重要度				
	かなり満足	概ね満足	普通	少し不満	かなり不満	かなり重要	ある程度重要	どちらでもない	あまり重要でない	全く重要でない
本数	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
運行時刻(ダイヤ)の設定	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
乗継ぎのしやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
料金	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
定時性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
駅施設の使いやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
運行のPR方法	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
総合評価	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

■タクシーについて

問17

あなたはタクシーをどのくらい利用しますか。
(それぞれ当てはまるもの1つに○)

- | | | |
|----------|----------|------------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 平日毎日 | 3. 土日祝毎週 |
| 4. 週2～3回 | 5. 週1回 | 6. 月2～3回 |
| 7. 月1回 | 8. 月1回未満 | 9. 利用しない (→問19へ) |

問18

移動手段としてタクシーを選択した時の主な理由は何ですか。
(当てはまるもの3つまでに○)

- | | | |
|--------------|----------|--------------|
| 1. 自分で運転できない | 2. 移動が楽 | 3. 好きな時間に行ける |
| 4. 歩かなくてもよい | 5. 料金が適正 | 6. 時間が短縮できる |
| 7. 他に手段がない | 8. その他 (|) |

問19

移動手段としてタクシーを選択しなかった時の主な理由は何ですか。
(当てはまるもの3つまでに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 自分で運転できる |
| 2. 乗るのが手間(電話連絡が必要、空車のタクシーが走っていない等) |
| 3. 乗るのに時間がかかる(自宅までの迎車、駅などでの待ち時間等) |
| 4. バスや電車の方が利用しやすい |
| 5. 料金が安い |
| 6. 道路の状況によって移動時間が一定でない |
| 7. 他の手段の方が便利 |
| 8. その他 (|
|) |

問20

タクシーについて、現状のサービス内容に対する満足度と、今後のサービスを改善する場合の重要度について教えてください。
(項目ごとに当てはまるもの1つに○)

項目	現状の満足度					将来の重要度				
	かなり満足	概ね満足	普通	少し不満	かなり不満	かなり重要	ある程度重要	どちらでもない	あまり重要でない	全く重要でない
乗継ぎのしやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
料金	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
車両の快適性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
安全性(運転技術)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
定時性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
接客	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
総合評価	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

その他交通に関する事項について

問21

八百津町における交通施策として必要なものはどれですか。
(当てはまるもの3つまでに○)

1. 他市町を結ぶ幹線道路の整備
2. 町内の各地域を結ぶ道路の整備
3. 集落内の道路(生活道路)の整備
4. 自転車の走行空間の確保
5. 歩道の整備や歩行空間の明確化
6. 交通安全対策
7. バスの維持・確保
8. 鉄道の維持・確保
9. タクシーの維持・確保
10. その他 ()

問22

町内におけるバスの果たすべき役割について、あなたの考えと近いものはどれですか。(当てはまるもの3つまでに○)

1. 地域内(比較的近い目的地)の移動手段として重要である
2. 町の中心部や町外への移動手段として重要である
3. 鉄道や他のバスへ乗換える手段として重要である
4. 自動車が運転できない学生や高齢者等の移動手段として重要である
5. 雨天時、積雪時に徒歩、自転車に代わる移動手段として重要である
6. 観光来訪者の移動手段として重要である
7. 自家用車に代わる交通手段として重要である
8. 地球環境に優しい交通手段として重要である
9. その他 ()

問23

公共交通をどこに接続すると利用し易くなりますか。
(具体的な施設名などをお書きください)

()

八百津町では、コミュニティバス 802 及び YA0 バスを町で運行しておりますが、利用者は減少しており運行経費は増大しております。そのため、公共交通の不便な地域や利用者の少ないバス路線では、運行経費をこれ以上増加させないようにしつつ公共交通の確保・維持をするため、様々な対策を行う必要があります。

問24

公共交通の確保・維持に向けた対策についてあなたの考えに近いものはどれですか。(当てはまるものすべてに○)

1. NPO や住民等によるバスの運行や自家用車による「公共交通空白地有償運送」※1などを行うなど地域にあった運行をおこなう
2. 経費を削減するため利用者数に応じて車両を小型化したりタクシー車両などに転換する
3. 経費を削減するため予約があった場合のみ運行する「デマンド運行」※2にする
4. 経費が増加した分は地元が負担してでも今のサービス水準を維持する
5. 住民一人ひとりが「公共交通を利用する」意識を高め、積極的に利用する
6. 利用する人がいないなら、公共交通はなくてもやむを得ない
7. その他 ()

※1「公共交通空白地有償運送」・・・バスやタクシーなどの公共交通が十分でない地域で、NPO 法人や社会福祉協議会等が地域住民に提供する運送サービスです。

※2「デマンド運行」・・・利用者が電話で予約を行い、利用者がいる場合のみ運行する形態の公共交通です。

問25

「公共交通空白地有償運行」を行った場合、運転手として登録できますか？
(当てはまるもの1つに○)

1. 運転手として登録できる。
2. 条件によっては登録できる。(条件：)
3. 免許はあるが登録したくない。(理由：)
4. 免許を保有していないため登録できない。
5. その他 ()

問26

「デマンド運行」を開始した場合、利用したいと思いますか？
(当てはまるもの1つに○)

1. 積極的に利用したい。
2. 運行条件(時間、ルート等)によっては利用したい
3. あまり利用したいとは思わない。(理由：)
4. 利用するつもりはない。(理由：)
5. その他 ()

平成28年12月に八百津トンネルが開通し、東海環状自動車道可児御嵩インターチェンジがより利用しやすくなりました。そこで高速道路を通るバスの運行についてあなたの考えをお聞かせください。
※このアンケートによってバスの運行が決まるものではありません。

問27

八百津町を発着する高速バスを運行する場合、どのような利用が考えられますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 通勤・通学で利用したい
2. 買物で利用したい
3. 通院で利用したい
4. 趣味・娯楽・旅行等で利用したい
5. その他の目的で利用したい(目的：)
6. 利用することはない(→問30へ)

問28

高速バスの行き先はどこが良いですか。
(当てはまるものすべてに○)

1. 名古屋駅
2. 名古屋市栄地区
3. 岐阜駅
4. 中部国際空港(セントレア)
5. その他 ()

問29

高速バスが運行したとして、どのくらい利用しますか。
(当てはまるもの1つに○)

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 平日毎日 | 3. 土日祝毎週 |
| 4. 週数回 | 5. 週1回 | 6. 月数回 |
| 7. 月1回 | 8. 年数回 | 9. 数年に1回 |

問30

その他、日常生活において困っていることや公共交通に求める改善点があればお書きください。

あなた（回答者）について

問31 性別を教えてください。（当てはまるもの 1 つに○（自認する性でお答えください。））

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問32 年齢を教えてください。（当てはまるもの 1 つに○）

- | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 | 4. 40 歳代 |
| 5. 50 歳代 | 6. 60 歳代 | 7. 70 歳代 | 8. 80 歳以上 |

問33 居住地を教えてください。（当てはまるもの 1 つに○）

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 八百津地区 | 2. 伊岐津志地区 | 3. 和知地区 |
| 4. 久田見地区 | 5. 福地地区 | 6. 潮南地区 |

問34 職業を教えてください。（当てはまるもの 1 つに○）

- | | | |
|------------|--------|--------------|
| 1. 会社員・公務員 | 2. 自営業 | 3. パート・アルバイト |
| 4. 学生 | 5. 無職 | 6. その他（ ） |

問35 運転免許はお持ちですか。（当てはまるもの 1 つに○）

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 持っている
↓（下記付問 1、2 にご回答ください） | 2. 持っていない
↓（下記付問 3 にご回答ください） |
|----------------------------------|---------------------------------|

付問 1
運転免許の返納※意思はありますか

- | |
|------------------|
| 1. 返納する予定（ 歳くらい） |
| 2. 返納するつもりはない |
| 3. まだわからない |
| 4. その他（ ） |

付問 2
返納した場合の主な移動手段は何ですか

- | |
|-----------|
| 1. 徒歩 |
| 2. 自転車 |
| 3. 車に同乗 |
| 4. バス・鉄道 |
| 5. その他（ ） |

付問 3
免許を持っていない理由

- | |
|--------------|
| 1. 免許を取らなかった |
| 2. すでに返納した |
| 3. その他 |

※運転免許の返納・・・運転に不安を感じるようになった、また、運転の必要がなくなった等の理由により、免許証の有効期間内に、免許証を返納することができます。運転免許証を返納した場合、「運転経歴証明書」（運転免許証の返納前 5 年間の運転経歴の他、申請者の住所・氏名・生年月日などが表示された、運転免許証と同じサイズのカード）の発行が可能となります。この運転経歴証明書の提示により、長良川鉄道では乗車券および運賃が半額、タクシーでは運賃が 1 割引きになる事業者（新太田タクシー等）があるなど支援制度があります。（詳しくは各交通事業者にお問い合わせください）

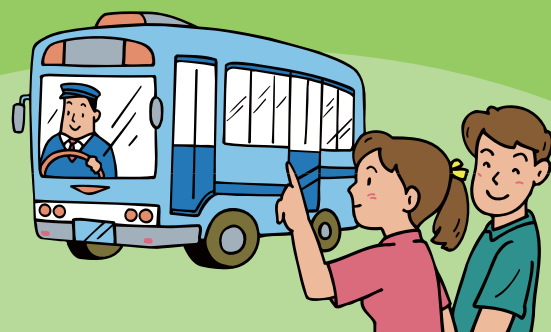
～アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。～

バスに乗ってみませんか？

今は自分でクルマが運転できるから、バスがなくても困らないと思っているかもしれません。

でも、将来、運転できなくなって、その時にバスがなかったらどうしますか？

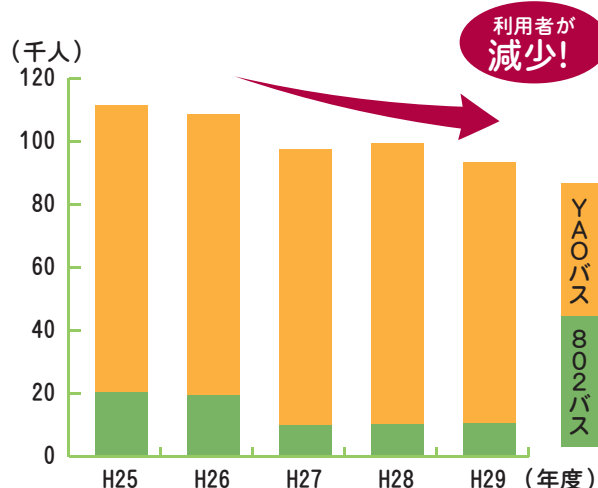
少し想像してみてください。



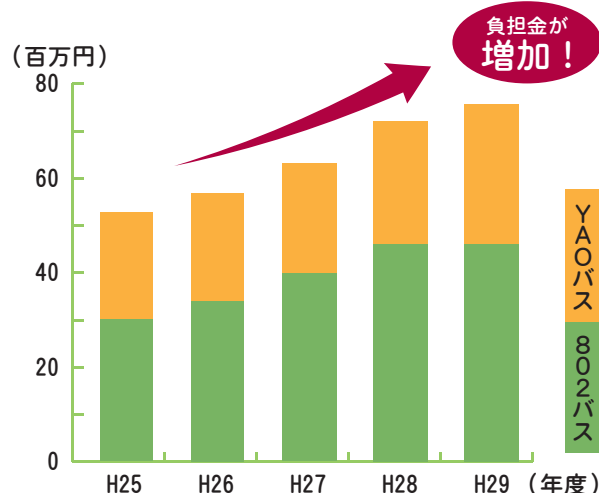
バス利用者が減っています！

八百津町のバス利用者数は減少傾向にあり、このままでは路線や本数が少なくなる可能性があります。バスが不便になると、クルマを運転できない高齢者や学生は移動が制限されてしまいます。

バス利用者数の推移



運行費負担金の推移



年に1回、乗ってみよう！

ふだんの生活を大きく変える必要はありません。月に1回でも年に1回でも構いません。みんながほんの少しバスを利用するようになるだけで、バスの維持・改善につながります。



地域のために、自分のために、未来のために
これからは「バスに乗る」ことを意識してみてください

クルマの使い方について 考えてみませんか

クルマはとても便利な乗り物です。

しかし、みんながクルマばかりに頼って生活することでいろいろと困ったことが起こっています。

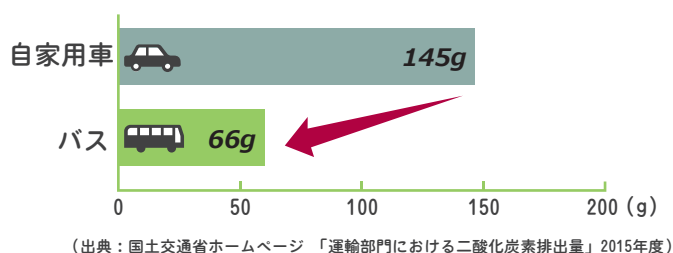
この機会に少しクルマの使い方について考えてみてください。



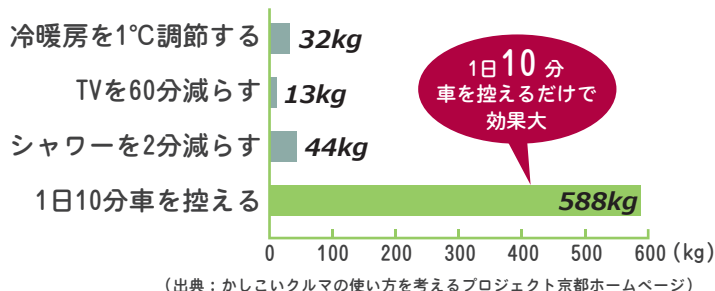
環境について

クルマは行きたい場所まで自由に移動できます。しかし、バスと比べると一度に運べる人数は少ないので、一人が移動する時に出る二酸化炭素（CO₂）の量は多くなります。クルマの利用を少し控えることで、二酸化炭素（CO₂）の排出量を削減することができます。

1人が1km移動する時に出るCO₂の比較



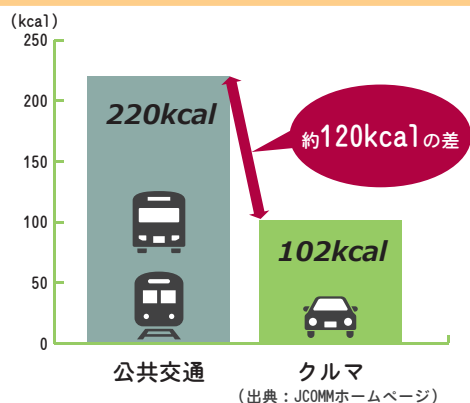
行動別の1世帯あたり年間CO₂削減量



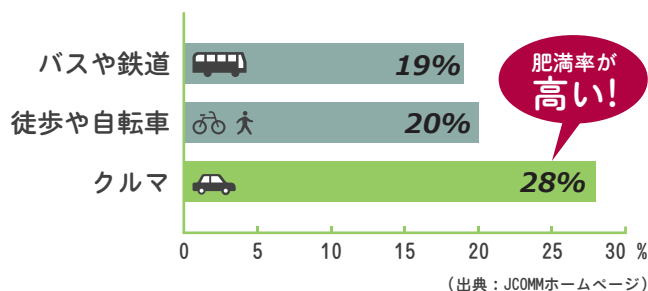
健康について

バスを利用した方が、クルマを利用するよりもずっと多くのカロリーを消費します。バスを利用している人は、クルマを利用している人よりも肥満率が低いといわれています。

移動に伴う消費カロリー



交通手段と肥満率



クルマはとても便利な乗り物ですが、クルマに頼りすぎた生活は環境にやさしくありませんし、健康にも影響があるかもしれません。

公共交通利用実態調査（案）

平素は、八百津町の公共交通政策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、八百津町では、コミュニティバス802、YAOバス、東鉄バスなど、町内各地域で運行している公共交通について、効果的・効率的な運行を検討し、利用者の利便性向上のための基礎資料とするために、利用実態調査を実施させていただきます。

つきましては、お忙しいところを誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、回答していただいた事項については、すべて統計的に処理しますので、個人が特定されるような内容は一切公表いたしません。また、ご回答いただいた調査票は、この目的以外には使用いたしません。

- ◇ 回答は、該当する数字に○印をつけてください。質問によっては一つだけ選ぶものや複数を選ぶものがありますので、指示に従ってください。
- ◇ （ ）には、数字や文字をご記入ください。
- ◇ 調査票ご記入後は調査員にお渡しいただくか、返信用封筒でご返送ください（切手不要）

お問合せ：八百津町地域振興課
TEL：0574-43-2111

問1 本日の乗車バス停と降車バス停をお答えください

乗車バス停 （ ）	降車バス停 （ ）
-----------	-----------

問2 本日のバスの利用目的をお答えください(1つだけ選択)

1. 通勤	2. 通学	3. 通院	4. 業務
5. 観光	6. 買物	7. 趣味・娯楽	8. 帰宅
9. その他（ ）			

問3 バスの利用頻度をお答えください(1つだけ選択)

1. ほぼ毎日	2. 週2回以上	3. 週1回	4. 月に数回
5. 月1回	6. 月に1回未満	7. 初めて	

問4 自動車の運転免許はお持ちですか。(1つだけ選択)

1. 保有している	2. 保有していたが返納した	3. 保有していない
-----------	----------------	------------

問5 バスを利用する理由は何ですか。(いくつでも)

1. バス停が近い	2. 目的地に行きやすい	3. ダイヤが合う
4. 乗継ぎが便利	5. 料金が安い	6. 時間が正確
7. 他に手段がない		
8. その他（ ）		

問6 他に乗ることのあるバスはどれですか(いくつでも)

1. コミュニティバス802 （福地・杣沢・上飯田線）	2. コミュニティバス802 （潮南・上飯田線）	3. コミュニティバス802 （北山・久田見線）
4. YAOバス（明智駅方面）	5. 東鉄バス（美濃太田駅方面）	6. 東鉄バス（可児駅方面）
7. 可児市のさつきバス	8. 美濃加茂市のあい愛バス	9. 路線名はわからないが利用する （行き先： ）
10. 今乗っているバスしか乗らない		

問7 バスを利用するとき、鉄道に乗り継ぐことはありますか。(1つだけ選択)

1. ほぼ乗り継ぐ	2. 半数くらいは乗り継ぐ	3. あまり乗り継ぐことはない
4. 全く乗り継がない		

→ウラ面に続く

問8 鉄道に乗り継ぐときはどこの駅で乗り継ぎますか。(いくつでも)

1. 美濃太田駅から JRを利用	2. 美濃太田駅から 長良川鉄道を利用	3. 中川辺駅から JRを利用
4. 可児駅から JRを利用	5. 新可児駅から 名鉄を利用	6. 明智駅から 名鉄を利用 (行き先：可児方面)
7. 明智駅から 名鉄を利用 (行き先：御嵩方面)	8. その他 () 駅から () を利用	

問9 バスの現状の満足度と将来の重要度について教えてください(項目ごとに当てはまるものそれぞれ1つだけ選択)

項目	現状の満足度					将来の重要度				
	かなり満足	概ね満足	普通	少し不満	かなり不満	かなり重要	ある程度重要	どちらでもない	あまり重要でない	全く重要でない
便数	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
運行時刻(ダイヤ)の設定	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
始発・終発の時間	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
ルート(目的地)の設定	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
乗継ぎのしやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
バス停の位置	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
バス待ちの環境	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
バス停や車内での情報提供	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
料金	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
安全性(運転技術)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
定時性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
接客	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
運行のPR方法	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
総合評価	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問10 性別を教えてください。(1つだけ選択)(自認する性でお答えください。)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問11 年齢を教えてください。(1つだけ選択)

1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳以上

問12 職業を教えてください。(1つだけ選択)

1. 会社員・公務員	2. 自営業	3. パート・アルバイト
4. 学生	5. 無職	6. その他()

問13 その他、公共交通についてご意見があればお書きください。

多くの質問にお答えいただきありがとうございました。またのご利用をお待ちしています。

【調査員記入欄】 調査日【 月 日 曜日】 路線コード【 】

八百津町観光来訪者アンケート（案）

このたびは、八百津町にご来訪いただきありがとうございます。

八百津町では現在、公共交通を確保・維持していくための計画づくりを進めております。そのなかで、観光での来訪者の方にも利用していただける公共交通の実現に向けた施策の展開を検討するための基礎資料として、来訪者の方のご意見をいただきたいと思ひます。

つきましては、お忙しいところを誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、回答していただいた事項については、すべて統計的に処理しますので、個人が特定されるような内容は一切公表いたしません。また、ご回答いただいた調査票は、この目的以外には使用いたしません。

☆ 回答は、該当する数字に○印をつけてください。質問によっては一つだけ選ぶものや複数を選ぶものがありますので、指示に従ってください。

☆ （ ）には、数字や文字をご記入ください。

☆ 調査票ご記入後は回収箱に入れていただくか、返信用封筒でご返送ください（切手不要）

お問合せ：八百津町地域振興課

TEL：0574-43-2111

問1 八百津町への来訪回数をお答えください。(1つだけ選択)

1. はじめて	2. 2回目	3. 3回目	4. 4回以上
---------	--------	--------	---------

問2 今回の旅行の同行者についてお答えください。(1つだけ選択)

同行者人数（ ）人 ※自分を含む			
1. 1人	2. グループ旅行	3. 家族旅行	4. その他（ ）

問3 今回の八百津町での来訪目的をお答えください。(いくつでも)

1. 自然や風景を見る	2. 登山・ハイキング	3. 歴史・文化財めぐり
4. まち歩き	5. ゴルフ・スポーツ	6. 学習（杉原千畝記念館）
7. 農業・田舎体験	8. 美味しいものを食べる	9. 地場産品等のお買い物
10. 祭りやイベントへの参加	11. その他（ ）	

問4 八百津町までの移動手段をお答えください。(1つだけ選択)

1. バス	2. 自家用車	3. レンタカー
4. タクシー	5. 観光ツアーバス	6. その他（ ）

問5 八百津町内での移動手段をお答えください。(いくつでも)

1. バス	2. 自家用車	3. レンタカー
4. タクシー	5. 観光シャトルタクシー	6. 観光ツアーバス
7. 徒歩	8. 自転車	9. その他（ ）

問6 八百津町内での立ち寄り地点(予定含む)をお答えください。(いくつでも)

1. 蘇水峡	2. 本町商店街	3. 丸山ダム
4. 五宝滝	5. めい想の森	6. キリン水源の森
7. 上代田棚田	8. 見行山	9. 新旅足橋
10. 旧八百津発電所資料館	11. その他（ ）	

→ウラ面に続く

問7 八百津町内での滞在時間をお答えください。

() 時間

問8 今回、八百津町以外での立ち寄り地点があればお答えください。(いくつでも)

可 児 市 (施設名:)
美 濃 加 茂 市 (施設名:)
御 嵩 町 (施設名:)
そ の 他 (市町村名: /施設名:)

問9 八百津町内の移動手段として、バスやタクシーといった公共交通を利用しやすくするにはどのような対策が必要だと思いますか。(いくつでも)

1. ルート・時間等の情報提供	2. 観光地への接続	3. 車内での観光情報の提供
4. バス拠点の整備	5. 割引クーポンなどの配布	6. 便数の増加
7. 運行時刻の変更	8. ルートの変更	9. 乗り継ぎの改善
10. 料金の変更	11. その他 ()	

問10 今回の八百津町滞在の総合満足度についてお答えください。(1つだけ選択)

満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
5	4	3	2	1
満足だったこと ()		不満だったこと ()		

問11 八百津町にまた来たいと思いますか。(1つだけ選択)

1. そう思う	2. どちらでもない	3. 思わない
---------	------------	---------

問12 次に八百津町に来訪する場合は、どのような目的になりますか。(いくつでも)

1. 自然や風景を見る	2. 登山・ハイキング	3. 歴史・文化財めぐり
4. まち歩き	5. ゴルフ・スポーツ	6. 学習(杉原千蔵記念館)
7. 農業・田舎体験	8. 美味しいものを食べる	9. 地場産品等のお買い物
10. 祭りやイベントへの参加	11. その他 ()	

問13 あなたのお住まい、性別(自認する性でお答えください。)、年代をお答えください。

都道府県: ()	市町村: ()	性別: 1. 男 · 2. 女	年代: () 代
-----------	----------	-----------------	-----------

問14 今回の八百津町で印象に残ったこと、ご意見がございましたらご記入ください。

--

多くの質問にお答えいただきありがとうございました。またのお越しをお待ちしています。

